

第7 特別会計 (決算審査資料第1～4、7～8、10、15、16表参照)

国民健康保険など11特別会計の決算額は、次のとおりです。

(単位：千円)

会計	歳 入 額 決 算 (A)	歳 出 額 決 算 (B)	歳 入 歳 出 差 引 額 (C)=(A-B)	翌年度へ繰 越すべき財 源 (D)	実 質 収 支 額 (E)=(C-D)	一 般 会 計 繰 入 額
国民健康保険	44,750,211	44,515,536	234,674	0	234,674	4,666,100
食肉センター	369,048	364,102	4,946	0	4,946	175,100
農業共済事業	11,082	11,041	41	0	41	7,598
区画整理費 清算	84	84	0	0	0	0
中小企業勤労者 福祉共済事業	140,603	129,738	10,865	0	10,865	52,498
公共用地 買収事業	452,470	448,983	3,487	3,033	454	50,371
介護保険	32,590,576	31,721,415	869,160	0	869,160	4,591,464
後期高齢者 医療事業	7,350,628	7,102,474	248,154	0	248,154	1,352,580
母子父子寡婦福 祉資金貸付事業	41,391	19,114	22,276	0	22,276	1,967
鳴尾外財産区	25,564	25,564	0	0	0	0
集合支払費	1,729,241	1,729,241	0	0	0	0
計	87,460,903	86,067,298	1,393,604	3,033	1,390,571	10,897,681

特別会計の歳入総額は874億6,090万円で、前年度に比べ50億4,632万円(5.5%)減少しています。これは主に、介護保険特別会計で12億7,518万円、後期高齢者医療事業特別会計で3億8,938万円、公共用地買収事業特別会計で3億7,827万円、それぞれ増加しましたが、国民健康保険特別会計で71億178万円減少したことによるものです。

特別会計の歳出総額は860億6,729万円で、前年度に比べ45億2,820万円(5.0%)減少しています。これは主に、介護保険特別会計で7億9,347万円、公共用地買収事業特別会計で3億8,678万円、後期高齢者医療事業特別会計で3億7,507万円、それぞれ増加しましたが、国民健康保険特別会計で61億85万円減少したことによるものです。

一般会計からの繰入金は108億9,768万円で、前年度に比べ5,331万円(0.5%)増加しています。

1 国民健康保険特別会計

当会計は国民健康保険法に基づき、西宮市が保険者となり医療保険事業等を行っているものです。

(1) 決算の状況

決算の状況は、次のとおりです。

歳入

(単位：千円・%)

款別	予算現額	調定額	収入済額 (A)	不納 欠損額	収入 未済額	収入率	前年度収入 済額 (B)	増減額 (A) - (B)
国民健康保険料	8,485,054	10,695,156	8,629,957	178,696	1,886,502	80.7	8,779,467	△149,509
国庫支出金	1	0	0	0	0	—	9,753,740	△9,753,740
療養給付費等交付金	0	0	0	0	0	—	598,441	△598,441
前期高齢者交付金	0	0	0	0	0	—	12,759,241	△12,759,241
県支出金	31,394,890	29,958,425	29,958,425	0	0	100.0	2,251,544	27,706,881
共同事業交付金	0	0	0	0	0	—	11,527,107	△11,527,107
財産収入	967	275	275	0	0	100.0	561	△285
繰入金	5,021,238	4,816,100	4,816,100	0	0	100.0	5,667,278	△851,178
繰越金	1,235,610	1,235,610	1,235,610	0	0	100.0	392,951	842,658
諸収入	106,001	128,976	109,842	1,918	17,216	85.2	121,666	△11,824
計	46,243,761	46,834,544	44,750,211	180,614	1,903,718	95.5	51,851,999	△7,101,788

歳出

(単位：千円・%)

款別	予算現額	支出済額 (A)	翌年度 繰越額	不用額	執行率	前年度支出 済額 (B)	増減額 (A) - (B)
総務費	768,281	724,177	0	44,103	94.3	712,443	11,733
保険給付費	30,383,110	28,794,863	0	1,588,246	94.8	29,367,747	△572,883
国民健康保険事業 費納付金	13,369,603	13,369,599	0	3	100.0	0	13,369,599
後期高齢者支援金	0	0	0	0	—	5,285,113	△5,285,113
前期高齢者納付金	0	0	0	0	—	19,214	△19,214
老人保健拠出金	0	0	0	0	—	99	△99
介護納付金	0	0	0	0	—	1,998,041	△1,998,041
共同事業拠出金	0	0	0	0	—	11,506,475	△11,506,475
保健事業費	394,014	306,982	0	87,031	77.9	307,293	△310
基金積立金	618,773	618,081	0	691	99.9	197,037	421,044
諸支出金	709,980	701,831	0	8,148	98.9	1,222,923	△521,091
予備費	0	0	0	0	—	0	0
計	46,243,761	44,515,536	0	1,728,224	96.3	50,616,389	△6,100,852

予算現額46億4,376万円に対し、歳入447億5,021万円、歳出445億1,553万円で、歳入歳出差引額2億3,467万円が翌年度へ繰越されています。

歳入は前年度に比べ71億178万円減少し、歳出は61億85万円減少しています。これは、国民健康保険の都道府県単位化により財政運営の責任主体が兵庫県に移行したことによるものです。

なお、西宮市国民健康保険財政安定化基金は、国民健康保険事業の財政安定化に資するため設置された基金で、30年度は前年度決算剰余金12億3,561万円のうち6億1,780万円と基金運用利子27万

円を合わせた6億1,808万円が積み立てられ、保険料率の上昇を抑制するための費用に充てるため1億5,000万円を取り崩しています。30年度末の現在高は23億3,549万円となっています。

(2) 保険料収入

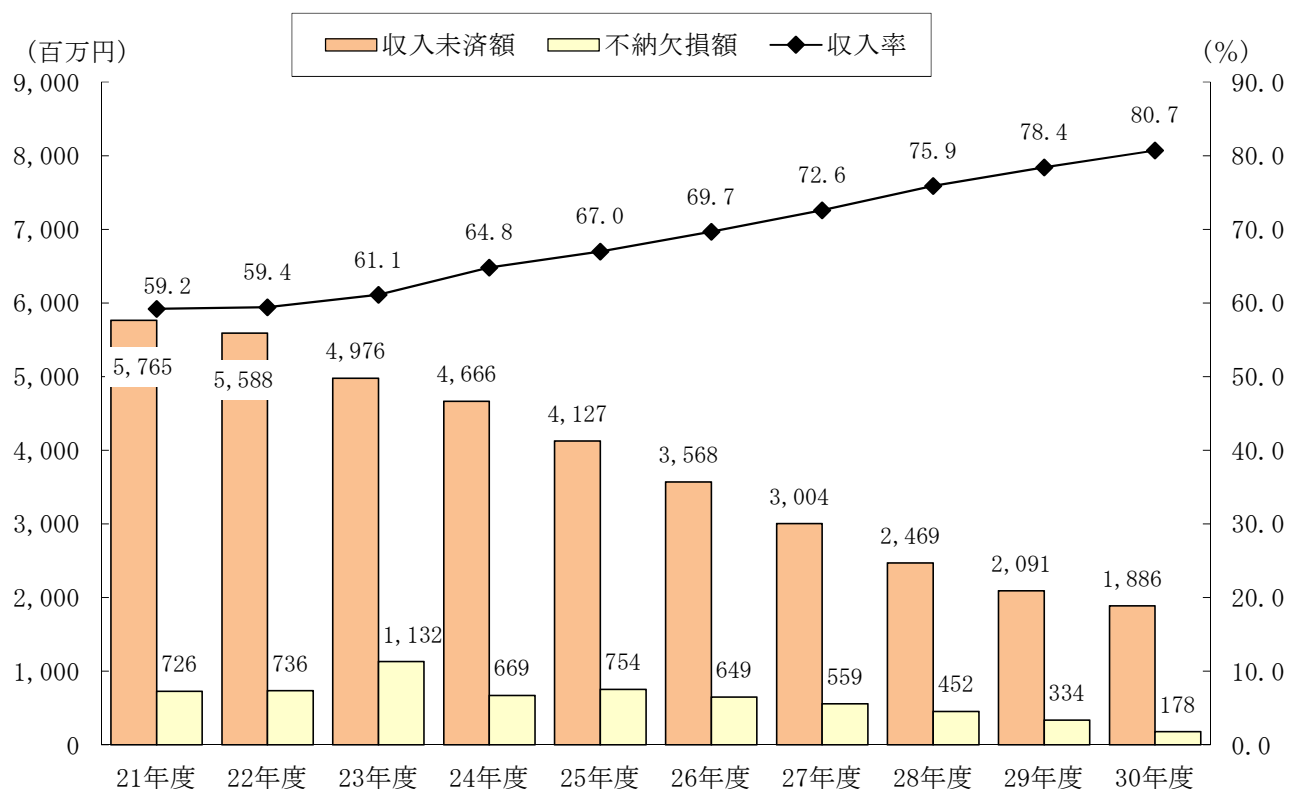
30年度の保険料収入状況は、次のとおりです。

(単位：千円・%)

区 分	予算現額	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	前年度 収入率
現 年 度 分	7,957,487	8,648,249	8,182,151	0	466,097	94.6	94.2
滞 納 繰 越 分	527,567	2,046,907	447,806	178,696	1,420,404	21.9	20.8
計	8,485,054	10,695,156	8,629,957	178,696	1,886,502	80.7	78.4

収入率は、前年度と比べ現年度分は0.4ポイント上昇し94.6%、滞納繰越分は1.1ポイント上昇し21.9%となっています。収入率が上昇したのは、これまで実施している一般会計からの繰入れによる保険料減免や保険料率の抑制、徴収対策の効果等によるものと考えられます。

最近10か年の収入未済額等の状況は、次のとおりです。



注 収入未済額、不納欠損額は左軸の数値で、収入率は右軸の数値で表記。

(3) 保険給付

保険給付の状況は、次のとおりです。

(単位：件・千円・%)

区 分	29年度		30年度		増減率	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
療 養 給 付 費	1,638,665	25,179,022	1,607,342	24,683,695	△31,323	△495,327
療 養 費	69,525	439,205	65,047	407,482	△4,478	△31,723
高 額 療 養 費	70,342	3,408,897	71,425	3,367,808	1,083	△41,089
高額介護合算療養費	86	1,835	25	351	△61	△1,484
出 産 育 児 一 時 金	343	143,528	306	128,009	△37	△15,518
葬 祭 費	481	24,050	467	23,350	△14	△700
移 送 費	0	0	0	0	0	0
医 療 付 加 金	195	413	133	47	△62	△366
計	1,779,637	29,196,953	1,744,745	28,610,743	△34,892	△586,209

最近5か年の一人当たり費用額等は、次のとおりです。

(単位：円・人・%)

区 分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	対前年度 増 減 率
一人当たり費用額	348,300	359,935	366,507	373,034	379,184	1.6
年間平均被保険者数	105,117	102,509	98,721	94,146	90,599	△3.8

年間平均被保険者数は減少傾向にありますが、一人当たり費用額は毎年度増加しています。

2 食肉センター特別会計

当会計は、西宮市食肉センター及び西宮市食肉地方卸売市場の管理運営を行うもので、決算状況は、次のとおりです。

歳入

(単位：千円・%)

款別	予算現額	調定額	収入済額 (A)	不納 欠損額	収入 未済額	収入率	前年度収入 済額 (B)	増減額 (A) - (B)
使用料及び手数料	110,130	116,206	116,206	0	0	100.0	125,189	△8,983
国庫支出金	1,960	1,944	1,944	0	0	100.0	0	1,944
繰入金	197,521	175,100	175,100	0	0	100.0	176,900	△1,800
繰越金	1	4,950	4,950	0	0	100.0	4,991	△41
諸収入	10,265	11,047	11,047	0	0	100.0	13,629	△2,582
市債	61,400	59,800	59,800	0	0	100.0	0	59,800
計	381,277	369,048	369,048	0	0	100.0	320,711	48,337

歳出

(単位：千円・%)

款別	予算現額	支出済額 (A)	翌年度 繰越額	不用額	執行率	前年度支出 済額 (B)	増減額 (A) - (B)
食肉センター費	339,489	322,315	0	17,173	94.9	263,567	58,747
公債費	41,788	41,787	0	0	100.0	52,192	△10,405
計	381,277	364,102	0	17,174	95.5	315,760	48,341

予算現額3億8,127万円に対して、歳入3億6,904万円、歳出3億6,410万円で、歳入歳出差引額494万円が翌年度へ繰越されています。

最近3か年の食肉センター使用料等の収入状況は、次のとおりです。

(単位：千円・%)

区分	28年度	29年度	30年度	対前年度 増減率
と室・解体室等使用料	114,538	93,227	87,194	△6.5
内臓処理室使用料	4,447	3,622	3,387	△6.5
冷蔵室使用料	20,784	20,971	20,276	△3.3
卸売市場使用料	12,883	7,270	5,230	△28.1
庁舎敷等使用料	94	98	118	19.9
光熱水費使用者負担金	16,513	12,432	11,017	△11.4
計	169,262	137,622	127,223	△7.6

最近3か年の食肉センターの年間処理頭数等の状況は、次のとおりです。

(単位：頭・%・円)

区分	大動物	小動物	年間処理頭数	稼働率	処理単価
28年度	17,203	42,368	111,180	92.1	2,424
29年度	11,946	42,774	90,558	76.0	2,910
30年度	9,912	45,036	84,684	72.4	3,075

注1 年間処理頭数、稼働率、処理単価は小動物換算（大動物1を小動物4と換算）

注2 稼働率＝年間処理頭数÷（開場日数×1日当り処理能力）×100

年間処理頭数は、前年度に比べ小動物は2,262頭増加していますが、大動物は2,034頭減少しており、使用料は898万円減少しています。

一般会計からの繰入金は1億7,510万円で、このうち市債の償還分等に充てる4,192万円を除いた1億3,317万円が管理運営経費に充当されています。この管理運営経費への充当額は、前年度に比べ846万円増加しています。

一般会計からの繰入金の充当状況は、次のとおりです。

(単位：千円・%)

区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
一般会計繰入金A	122,280	143,950	145,100	140,000	142,670	176,900	175,100
うち管理運営経費充当分B	100,967	113,454	112,111	104,982	100,185	124,707	133,172
充当割合(B/A×100)	82.6	78.8	77.3	75.0	70.2	70.5	76.1

3 農業共済事業特別会計

当会計は農業保険法に基づき、農業者が災害によって受ける損失を補填して農業経営の安定を図ることを目的とした農作物等の災害共済事業で、決算状況は、次のとおりです。

歳入

(単位：千円・%)

款別	予算現額	調定額	収入済額 (A)	不納 欠損額	収入 未済額	収入率	前年度収入 済額 (B)	増減額 (A)-(B)
農作物勘定収入	363	122	122	0	0	100.0	145	△22
園芸施設勘定収入	6,123	2,805	2,805	0	0	100.0	1,775	1,030
業務勘定収入	8,858	8,154	8,154	0	0	100.0	9,719	△1,564
計	15,344	11,082	11,082	0	0	100.0	11,640	△557

歳出

(単位：千円・%)

款別	予算現額	支出済額 (A)	翌年度 繰越額	不用額	執行率	前年度支出 済額 (B)	増減額 (A)-(B)
農作物勘定支出	363	104	0	258	28.8	58	46
園芸施設勘定支出	6,123	2,782	0	3,340	45.4	1,669	1,112
業務勘定支出	8,858	8,154	0	703	92.1	9,719	△1,564
計	15,344	11,041	0	4,302	72.0	11,447	△405

予算現額1,534万円に対して、歳入1,108万円、歳出1,104万円で、歳入歳出差引額4万円が翌年度へ繰越されています。

水稻共済(農作物勘定)では、加入戸数は前年度に比べ9戸減少し、181戸となっています。掛金収入は2万円で、共済金は被害件数1件に対し1万円を支出しています。

園芸施設共済では、加入戸数は前年度に比べ6戸増加し23戸となっています。掛金収入は84万円で、共済金は被害件数8件に対し206万円を支出しています。

なお、当事業は今後設立される兵庫県農業共済組合に移行されるため、令和元年度末で終了します。

4 区画整理清算費特別会計

当会計は、土地区画整理事業により生じた施行区域内の権利者間の土地の権利価額の不均衡を是正するため、清算金の徴収及び交付を行うことを目的としたもので、決算状況は、次のとおりです。

歳 入

(単位：千円・%)

款 別	予算現額	調定額	収入済額 (A)	不 納 欠損額	収 入 未済額	収入率	前年度収入 済額 (B)	増 減 額 (A) - (B)
清 算 徴 収 金	86	84	84	0	0	100.0	386	△301
繰 越 金	1	0	0	0	0	—	0	0
計	87	84	84	0	0	100.0	386	△301

歳 出

(単位：千円・%)

款 別	予算現額	支出済額 (A)	翌年度 繰越額	不用額	執行率	前年度支出 済額 (B)	増 減 額 (A) - (B)
清 算 費	87	84	0	2	97.5	386	△301

予算現額8万円に対し、歳入歳出決算額は、それぞれ8万円となっています。

収入済額8万円は、西宮北口駅北東地区の清算徴収金で、清算金の分割徴収は、30年度で完納となったため終了しました。

なお、歳出の8万円は一般会計への繰出金となっています。

5 中小企業勤労者福祉共済事業特別会計

当会計は、西宮市中小企業勤労者福祉共済条例に基づき、市内の中小企業勤労者の福祉の増進を図るとともに、中小企業の振興に寄与することを目的として、勤労者に対し福祉事業を実施するもので、決算状況は、次のとおりです。

歳 入

(単位：千円・%)

款 別	予算現額	調定額	収入済額 (A)	不 納 欠損額	収 入 未済額	収入率	前年度収入 済額 (B)	増 減 額 (A) - (B)
福 祉 共 済 掛 金	53,391	53,773	53,773	0	0	100.0	53,648	125
財 産 収 入	39	10	10	0	0	100.0	17	△6
繰 入 金	71,486	66,711	66,711	0	0	100.0	71,688	△4,976
繰 越 金	11,125	11,125	11,125	0	0	100.0	8,929	2,196
諸 収 入	7,907	8,982	8,982	0	0	100.0	8,709	272
計	143,948	140,603	140,603	0	0	100.0	142,993	△2,389

歳 出

(単位：千円・%)

款 別	予算現額	支出済額 (A)	翌年度 繰越額	不用額	執行率	前年度支出 済額 (B)	増 減 額 (A) - (B)
福 祉 共 済 費	143,948	129,738	0	14,209	90.1	131,867	△2,128

予算現額1億4,394万円に対し、歳入1億4,060万円、歳出1億2,973万円で、歳入歳出差引額1,086万円が翌年度へ繰越されています。

30年度の加入事業所数及び会員数は971か所、8,968人で、見舞金や退職慰労金などの給付、各種福利厚生事業などを実施しています。

6 公共用地買収事業特別会計

当会計は、公共用地の取得を円滑にすることを目的に道路などの用地買収事業を行うもので、決算状況は、次のとおりです。

歳 入

(単位：千円・%)

款 別	予算現額	調定額	収入済額 (A)	不 納 欠損額	収 入 未済額	収入率	前年度収入 済額 (B)	増 減 額 (A) - (B)
庁舎用地買収事業収入	390,000	390,000	390,000	0	0	100.0	1,064	388,935
道路用地買収事業収入	66,610	61,695	61,695	0	0	100.0	53,628	8,067
市街地整備用地買収事業収入	1,900	774	774	0	0	100.0	19,500	△18,725
計	458,510	452,470	452,470	0	0	100.0	74,192	378,277

歳 出

(単位：千円・%)

款 別	予算現額	支出済額 (A)	翌年度 繰越額	不用額	執行率	前年度支出 済額 (B)	増 減 額 (A) - (B)
庁舎用地買収事業費	390,000	389,999	0	0	100.0	1,064	388,935
道路用地買収事業費	66,610	58,662	3,033	4,914	88.1	42,405	16,257
市街地整備用地買収事業費	1,900	320	0	1,579	16.9	18,725	△18,404
計	458,510	448,983	3,033	6,493	97.9	62,194	386,788

予算現額4億5,851万円に対し、歳入4億5,247万円、歳出4億4,898万円で、歳入歳出差引額348万円が翌年度へ繰越されています。

(1) 庁舎用地買収事業

収入済額は、土地建物売払収入3億9,000万円となっています。

支出済額は、一般会計への繰出金1億1,593万円、償還金利子及び割引料2億7,406万円となっています。

(2) 道路用地買収事業

収入済額は、土地建物貸付収入10万円、一般会計からの繰入金5,037万円（土木局所管分4,801万円、都市局所管分235万円）、繰越金1,122万円となっています。

支出済額は、委託料293万円、工事請負費49万円、公有財産購入費5,523万円（土木局所管分5,287万円、都市局所管分235万円）となっています。なお、翌年度繰越額303万円は、公有財産購入費で買収用地の明渡しが年度内に完了しなかったことによるものです。

(3) 市街地整備用地買収事業

収入済額は、繰越金77万円となっています。

支出済額は、委託料22万円、工事請負費9万円となっています。

7 介護保険特別会計

介護保険は、加齢による病気等で要介護状態等になった人に対して、その人が持つ心身の能力に応じ自立した日常生活が営めるように、必要な介護サービスに係る給付を行います。また、被保険者が要介護状態等になることを予防するとともに、要介護状態等になった場合においても、可能な限り地域において自立した日常生活を送ることができるよう支援することを目的とした地域支援事業を行っています。

当会計は介護保険法に基づき、西宮市が保険者となり制度運営を行っているものです。

(1) 決算の状況

決算の状況は、次のとおりです。

歳入

(単位：千円・%)

款別	予算現額	調定額	収入済額 (A)	不納 欠損額	収入 未済額	収入率	前年度収入 済額 (B)	増減額 (A)－(B)
介護保険料	7,498,857	7,716,326	7,560,624	29,678	126,024	98.0	6,933,857	626,767
国庫支出金	7,023,362	7,339,854	7,339,854	0	0	100.0	6,726,187	613,667
支払基金交付金	8,411,797	8,116,194	8,116,194	0	0	100.0	8,195,112	△78,917
県支出金	4,598,716	4,574,105	4,574,105	0	0	100.0	4,348,277	225,827
財産収入	1,428	393	393	0	0	100.0	570	△176
繰入金	4,905,767	4,591,464	4,591,464	0	0	100.0	4,517,948	73,515
繰越金	387,449	387,449	387,449	0	0	100.0	574,577	△187,128
諸収入	10,817	20,879	20,490	217	171	98.1	18,861	1,628
計	32,838,193	32,746,667	32,590,576	29,895	126,196	99.5	31,315,392	1,275,183

歳出

(単位：千円・%)

款別	予算現額	支出済額 (A)	翌年度 繰越額	不用額	執行率	前年度支出 済額 (B)	増減額 (A)－(B)
総務費	708,701	656,974	0	51,726	92.7	719,901	△62,927
保険給付費	29,479,185	28,561,858	0	917,326	96.9	28,396,160	165,698
地域支援事業費	2,200,254	2,104,689	0	95,564	95.7	1,217,899	886,789
基金積立金	197,452	197,452	0	0	100.0	372,407	△174,955
諸支出金	202,601	200,441	0	2,159	98.9	221,574	△21,132
予備費	50,000	0	0	50,000	0.0	0	0
計	32,838,193	31,721,415	0	1,116,777	96.6	30,927,943	793,472

予算現額328億3,819万円に対し、歳入325億9,057万円、歳出317億2,141万円で、歳入歳出差引額8億6,916万円が翌年度へ繰越されています。

なお、西宮市介護給付費準備基金は、介護保険法に基づく介護保険給付及び地域支援事業の財源に不足が生じたときの財源に充てるため設置された基金で、30年度は保険料剰余金等1億9,705万円、基金運用利子39万円が積立てられており、年度中の取崩しはありません。出納整理期間後の現在高は31億4,852万円となっています。

(2) 保険料収入

保険料の収入状況は、次のとおりです。

(単位：千円・%)

区 分	予算現額	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
現 年 度 分	7,469,013	7,577,446	7,531,073	0	46,372	99.4
特別徴収	—	6,844,776	6,844,776	0	0	100.0
普通徴収	—	732,669	686,296	0	46,372	93.7
滞 納 繰 越 分	29,844	138,880	29,551	29,678	79,651	21.3
計	7,498,857	7,716,326	7,560,624	29,678	126,024	98.0

収入未済額は1億2,602万円で、前年度に比べ1,300万円(9.4%)減少しています。

保険料の滞納については滞納期間に応じて保険給付の制限を行う制度などがあります。30年度末の給付制限に関する状況は、支払方法変更(償還払い)32人、給付額減額(利用者負担3割又は4割に引上げ)24人となっています。

(3) 保険給付

保険給付の状況は、次のとおりです。

(単位：件・千円・%)

区 分	29年度		30年度		増減率	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件数	金額
居宅介護支援・介護予防支援	135,546	1,573,246	128,627	1,599,505	△5.1	1.7
居 宅 サ ー ビ ス	352,877	13,940,769	347,043	13,966,978	△1.7	0.2
地 域 密 着 型 サ ー ビ ス	28,401	2,995,988	29,172	3,106,146	2.7	3.7
施 設 サ ー ビ ス	31,405	8,224,761	30,978	8,305,874	△1.4	1.0
特定入所者介護サービス	40,826	724,293	42,011	732,936	2.9	1.2
高額介護サービス等	69,655	912,656	67,178	821,769	△3.6	△10.0
審 査 支 払 手 数 料	543,205	24,444	530,529	28,648	△2.3	17.2
計	1,201,915	28,396,160	1,175,538	28,561,858	△2.2	0.6

8 後期高齢者医療事業特別会計

当会計は、国民皆保険制度を維持し、将来にわたり持続可能なものとするとともに、高齢者世代と現役世代の負担を明確で公平なものとするため20年4月に創設された後期高齢者医療制度に係る特別会計で、決算状況は、次のとおりです。

(1) 決算の状況

歳入

(単位：千円・%)

款別	予算現額	調定額	収入済額 (A)	不納欠損額	収入未済額	収入率	前年度収入 済額 (B)	増減額 (A) - (B)
後期高齢者医療保険料	5,649,322	5,583,508	5,552,660	1,362	29,484	99.4	5,269,854	282,806
後期高齢者医療 広域連合支出金	151,132	164,892	164,892	0	0	100.0	152,708	12,184
国庫支出金	4,622	4,622	4,622	0	0	100.0	0	4,622
繰入金	1,432,497	1,352,580	1,352,580	0	0	100.0	1,277,702	74,877
繰越金	233,850	233,849	233,849	0	0	100.0	222,735	11,113
諸収入	37,929	42,023	42,023	0	0	100.0	38,244	3,778
計	7,509,352	7,381,475	7,350,628	1,362	29,484	99.6	6,961,245	389,382

歳出

(単位：千円・%)

款別	予算現額	支出済額 (A)	翌年度 繰越額	不用額	執行率	前年度支出 済額 (B)	増減額 (A) - (B)
総務費	275,427	258,209	0	17,217	93.7	241,379	16,829
後期高齢者医療 広域連合納付金	6,928,325	6,590,255	0	338,069	95.1	6,235,186	355,068
保健事業費	281,277	232,515	0	48,761	82.7	227,565	4,950
諸支出金	24,323	21,493	0	2,829	88.4	23,265	△1,771
計	7,509,352	7,102,474	0	406,877	94.6	6,727,396	375,077

予算現額75億935万円に対し、歳入73億5,062万円、歳出71億247万円で、歳入歳出差引額2億4,815万円が翌年度へ繰越されています。

(2) 保険料収入

保険料収入状況は、次のとおりです。

(単位：千円・%)

区分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
現年度分	5,618,064	5,552,331	5,530,361	0	21,969	99.6
滞納繰越分	31,258	31,176	22,299	1,362	7,514	71.5
計	5,649,322	5,583,508	5,552,660	1,362	29,484	99.4

平均被保険者数は56,021人で、前年度に比べ1,929人(3.6%)増加しています。

収入未済額は2,948万円で、前年度に比べ191万円(6.1%)減少しています。

9 母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計

当会計は、母子家庭の母などに経済的な安定と自立のため必要な資金を貸付ける特別会計で、決算状況は、次のとおりです。

歳入

(単位：千円・%)

款別	予算現額	調定額	収入済額 (A)	不納 欠損額	収入 未済額	収入率	前年度収入 済額 (B)	増減額 (A)－(B)
繰入金	2,320	1,967	1,967	0	0	100.0	956	1,011
繰越金	27,510	26,547	26,547	0	0	100.0	26,600	△53
諸収入	11,222	46,406	12,876	1,359	32,170	27.7	14,584	△1,708
計	41,052	74,921	41,391	1,359	32,170	55.2	42,141	△750

歳出

(単位：千円・%)

款別	予算現額	支出済額 (A)	翌年度 繰越額	不用額	執行率	前年度支出 済額 (B)	増減額 (A)－(B)
母子父子寡婦福祉 資金貸付事業費	30,333	8,395	0	21,937	27.7	6,608	1,787
公債費	10,719	10,718	0	0	100.0	8,985	1,732
計	41,052	19,114	0	21,937	46.6	15,594	3,520

予算現額4,105万円に対し、歳入4,139万円、歳出1,911万円で、歳入歳出差引額2,227万円が翌年度へ繰越されています。

最近3か年の貸付状況は、次のとおりです。

(単位：件・千円・%)

区分	28年度	29年度	30年度	対前年度増減率
件数	10	9	10	11.1
貸付額	3,216	5,652	6,428	13.7

10 鳴尾外財産区特別会計

当会計は、地方自治法第294条第3項に基づき、鳴尾財産区などの財産区の収入及び支出を取扱うものです。財産区は、その所有する土地などの財産、または、公の施設を管理することを目的とする特別地方公共団体で、市長が管理者として、その事務を処理しています。

決算状況は、次のとおりです。

歳 入

(単位：千円・%)

款 別	予算現額	調定額	収入済額 (A)	不納 欠損額	収入 未済額	収入率	前年度収入 済額 (B)	増減額 (A) - (B)
鳴尾財産区収入	16,538	16,537	16,537	0	0	100.0	16,535	2
上山市外4区有財産区収入	4,714	4,713	4,713	0	0	100.0	4,712	0
越木岩財産区収入	2,761	2,760	2,760	0	0	100.0	2,200	560
上瓦林財産区収入	300	300	300	0	0	100.0	300	0
上新田財産区収入	900	900	900	0	0	100.0	900	0
上山口財産区収入	798	352	352	0	0	100.0	0	352
計	26,011	25,564	25,564	0	0	100.0	24,647	916

歳 出

(単位：千円・%)

款 別	予算現額	支出済額 (A)	翌年度 繰越額	不用額	執行率	前年度支出 済額 (B)	増減額 (A) - (B)
鳴尾財産区支出	16,538	16,537	0	0	100.0	16,535	2
上山市外4区有財産区支出	4,714	4,713	0	0	100.0	4,712	0
越木岩財産区支出	2,761	2,760	0	0	100.0	2,200	560
上瓦林財産区支出	300	300	0	0	100.0	300	0
上新田財産区支出	900	900	0	0	100.0	900	0
上山口財産区支出	798	352	0	445	44.1	0	352
計	26,011	25,564	0	446	98.3	24,647	916

予算現額2,601万円に対し、歳入歳出決算額は、それぞれ2,556万円となっています。

各財産区の歳入・歳出状況は、次のとおりです。

(単位：千円)

財産区	歳 入			歳 出	
	科 目	金 額	説 明	科 目	金 額
鳴尾	土地建物貸付収入	16,537	戸崎町溜池敷地貸付料	寄附金	16,537
上山市外4区有	土地建物貸付収入	4,713	仁川町6丁目溜池敷地貸付料	積立金	2,413
				寄附金	2,300
				計	4,713
越木岩	土地建物貸付収入	2,760	北山町溜池敷地貸付料	寄附金	2,760
上瓦林	土地建物貸付収入	300	日野町溜池敷地貸付料	寄附金	300
上新田	土地建物貸付収入	900	樋ノ口町2丁目溜池敷地貸付料	寄附金	900
上山口	土地建物貸付収入	352	山口町上山口3丁目田敷地貸付料	寄附金	352
合 計		25,564		合 計	25,564

上山市外4区有財産区の積立金241万円は、財産区保有の基金に積み立てられています。

財産区特別会計から支出された寄附金2,315万円は、一般会計の総務費寄附金として収入され、同額が地区自治団体運営交付金として支出されています。同交付金は、地域住民で組織された各区有財産管理委員会が、自主的に柔軟な管理運営を行えるよう寄附金の範囲内で、当該委員会に対し交付されるものです。

11 集合支払費特別会計

当会計は、一般会計と特別会計での電気使用料、ガス使用料、水道及び下水道使用料並びに電話使用料の支払事務を一元化することにより、その支払の確実性と簡素化を図るためのものであり、決算状況は、次のとおりです。

歳入

(単位：千円・%)

款別	予算現額	調定額	収入済額 (A)	不納 欠損額	収入 未済額	収入率	前年度収入 済額 (B)	増減額 (A) - (B)
繰替金収入	1,930,347	1,729,241	1,729,241	0	0	100.0	1,761,872	△32,630

歳出

(単位：千円・%)

款別	予算現額	支出済額 (A)	翌年度 繰越額	不用額	執行率	前年度支出 済額 (B)	増減額 (A) - (B)
集合支払費	1,930,347	1,729,241	0	201,105	89.6	1,761,872	△32,630

予算現額19億3,034万円に対し、歳入歳出決算額は、それぞれ17億2,924万円となっています。各料金を前年度と比較すると、次のとおりです。

(単位：千円・%)

区分	29年度	30年度	比較増減額	増減率
電気使用料	893,480	861,710	△31,770	△3.6
ガス使用料	249,981	247,480	△2,501	△1.0
水道使用料	509,746	512,659	2,912	0.6
電話・回線使用料	108,663	107,391	△1,271	△1.2
計	1,761,872	1,729,241	△32,630	△1.9